

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月27日

茨城県知事 殿

提出者

住所 茨城県古河市女沼284-8
 氏名 小沢道路株式会社
 代表取締役 小澤 勲
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0280-91-2681

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

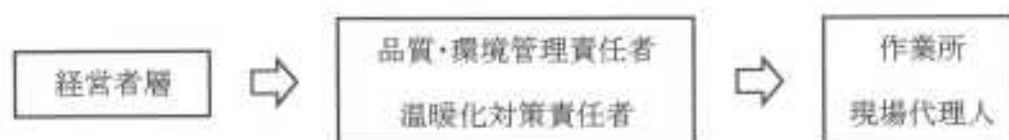
事業場の名称	小沢道路株式会社
事業場の所在地	茨城県古河市女沼284-8
計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	資本金4,000万円
③ 従業員数	12人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場にて発生→処理場へ委託→再生利用又は廃棄物処理

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（４年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	-----
	排 出 量	別紙のとおり	-----
	(これまでに実施した取組) 再資源化施設を選択し、委託処分とした。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	-----
	排 出 量	別紙のとおり	-----
	(今後実施する予定の取組) 継続して、異物の混在なく処分委託先に搬出する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生時に分別し、種類ごとに搬出をしている。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①の現状維持

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（４年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____	_____
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____	_____
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（４年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____	_____
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____	_____
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____	_____
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____	_____
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（４年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	_____	_____
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	_____	_____
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（４年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	_____
	全処理委託量	別紙のとおり	_____
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	_____	_____
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	_____
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	_____	_____
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	_____	_____
	(これまでに実施した取組)		
	再生利用とした処分委託先を選定し委託する。		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	_____
	全処理委託量	別紙のとおり	_____
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	_____	_____
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	_____
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	_____	_____
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	_____	_____
	(今後実施する予定の取組)		
	全処分量を再生利用することを継続する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(2) 氏)

産業廃棄物処理計画書

- ① 排出量
 ② 自己回収量
 ③ 自己燃焼量
 ④ 自己中間処理減量化量
 ⑤ 自己埋立処分又は海洋投入処分量
 ⑥ 全処理委託量
 ⑦ 優良認定業者への処理委託量
 ⑧ 再生利用業者への処理委託量
 ⑨ 認定燃焼業者への処理委託量
 ⑩ 認定燃焼業者以外の燃焼を行う業者への処理委託量

【前年度（4年度）実績】(d)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
コンクリートがら	1107.8	----	----	----	----	1107.8	----	1107.8	----	----
アスコンがら	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
その他がれき類	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
ガラス・陶磁器くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
廃プラスチック類	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
金属くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
混合(安定型のみ)	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
不燃含有産業廃棄物	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
燃焼汚泥	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
紙くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
木くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
繊維くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
廃石炭ボーズ	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
混合(管理型含む)	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
不燃含有産業廃棄物(管理型)	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
廃石綿等	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
合計	1107.8	----	----	----	----	1107.8	----	1107.8	----	----

【今年度（5年度）目標】(e)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
コンクリートがら	997.0	----	----	----	----	997.0	----	997.0	----	----
アスコンがら	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
その他がれき類	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
ガラス・陶磁器くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
廃プラスチック類	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
金属くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
混合(安定型のみ)	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
不燃含有産業廃棄物	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
燃焼汚泥	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
紙くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
木くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
繊維くず	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
廃石炭ボーズ	0.0	----	----	----	----	0.0	----	0.0	----	----
混合(管理型含む)	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
不燃含有産業廃棄物(管理型)	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
廃石綿等	0.0	----	----	----	----	0.0	----	----	----	----
合計	997.0	----	----	----	----	997.0	----	997.0	----	----